

## NY マーケットレポート (2017年11月15日)

NY 市場では、序盤に発表された米消費者物価指数、小売売上高、ニューヨーク連銀製造業景気指数がいずれも前月から低下したことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落した。特に、対円では 10/19 以来の安値を付け、対ユーロでも 10/13 以来の安値を付ける動きとなった。その後、下落して始まった米株価や、低下が続いた米国債利回りが下げ幅を縮小したことから、ドル円・クロス円も値を戻す動きが見られた。ただ、午後に入り株価が再び軟調な動きとなったことなどから、ドル円・クロス円も引けにかけては上値の重い動きが続いた。

### 2017年11月15日 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	112.99	113.49	112.91
EUR/JPY	133.46	133.88	133.30
GBP/JPY	148.82	149.38	148.46
AUD/JPY	85.67	86.59	85.63
EUR/USD	1.1811	1.1817	1.1785

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	22028.32	-351.69
ハンセン指数	28851.69	-300.43
上海総合	3402.52	-27.02
豪ASX200	5934.23	-34.51
インドSENSEX	32760.44	-181.43

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7372.61	-41.81
仏CAC40	5301.25	-14.33
独DAX	12976.37	-57.11

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	23271.28	-138.19
S&P500	2564.62	-14.25
NASDAQ	6706.21	-31.67

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.86	113.19	112.49
EUR/JPY	133.06	133.56	132.98
GBP/JPY	148.61	149.03	148.27
AUD/JPY	85.66	85.83	85.51
EUR/USD	1.1790	1.1860	1.1789

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15878.48	-34.65
ボルサ指数	47690.80	-182.85
ボベスパ指数	70826.59	-1648.57

\*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1277.70	-5.20
NY 原油	55.33	-0.37

#### 11/16 経済指標スケジュール

09:00	【オーストラリア】11月消費者インフレ期待
09:00	【ニュージーランド】11月ANZ消費者信頼感指数
09:30	【オーストラリア】10月失業率
09:30	【オーストラリア】10月雇用者数
09:30	【オーストラリア】10月労働参加率
11:00	【ニュージーランド】10月非居住者国債保有率
15:00	【日本】10月工作機械受注
15:30	【フランス】3Q ILO失業率統計
16:00	【欧州】10月新車登録台数
17:30	【香港】10月失業率
17:30	【スウェーデン】10月失業率
18:30	【英国】10月小売売上高指数
19:00	【欧州】10月消費者物価指数
22:30	【米国】新規失業保険申請件数
22:30	【米国】失業保険継続受給者数
22:30	【米国】10月輸入物価指数
22:30	【米国】11月フィラデルフィア連銀景況指数
22:30	【カナダ】9月国際証券取扱高
22:30	【カナダ】9月製造業出荷
23:15	【米国】10月鉱工業生産
23:15	【米国】10月設備稼働率
00:00	【米国】11月NAHB住宅市場指数

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.68%	1.69%
3年債	1.80%	1.81%
5年債	2.03%	2.06%
7年債	2.21%	2.25%
10年債	2.33%	2.37%
30年債	2.77%	2.83%

ドイツ10年債	0.38%	0.40%
英国10年債	1.29%	1.32%

#### 11/16 主要会議・講演・その他予定

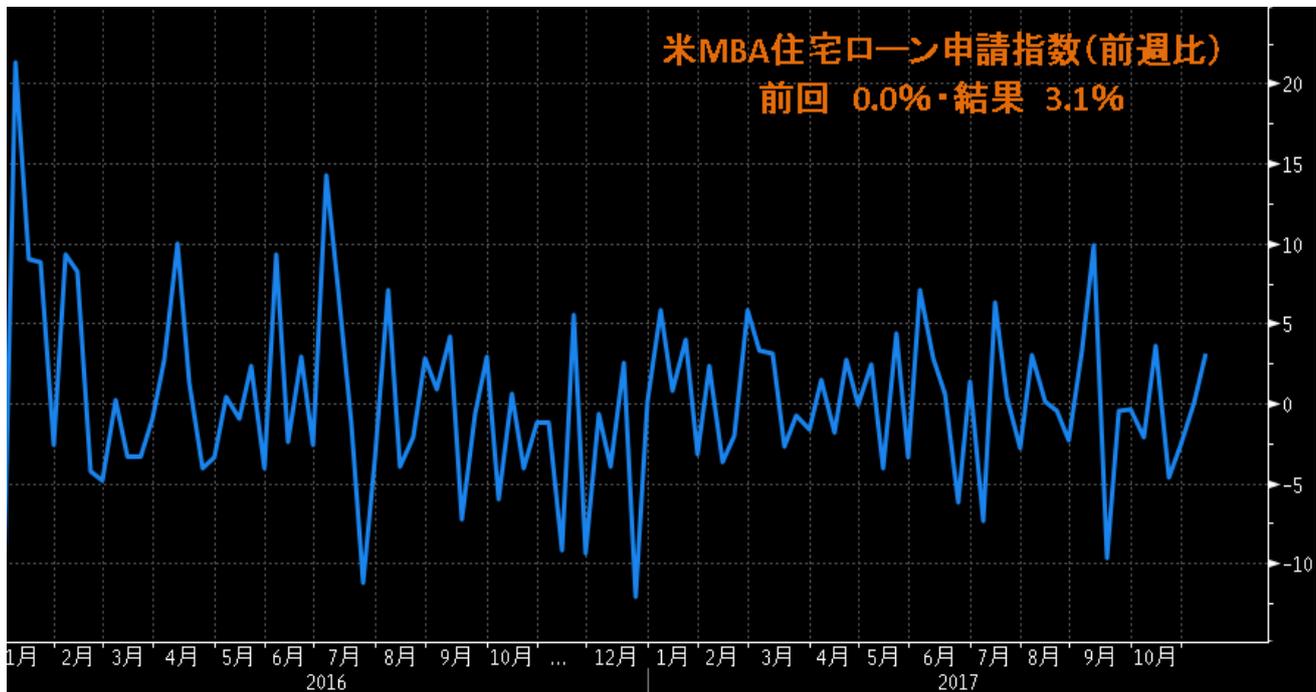
- ・クリーブランド、ダラス連銀総裁 講演
- ・サンフランシスコ連銀総裁 講演
- ・ブレイナーDFRB理事 講演
- ・米10年TIPS債入札

**NY 市場レポート**

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) 3.1% (前回 0.0%)



出所 : Bloomberg

**指標結果データ**

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	11/10	11/3	10/27	10/20	10/13	前年同期
申請指数	3.1	0.0	-2.6	-4.6	3.6	-7.9
購入	0.4	0.5	-0.8	-6.1	4.2	15.8
借換え	6.3	-0.5	-4.5	-3.0	3.0	-24.2
固定金利	3.3	0.2	-3.0	-4.9	4.1	-9.5
変動金利	0.1	-2.7	2.5	0.2	-4.3	24.7

固定金利 30 年 4.18 4.18 4.22 4.18 4.14

固定金利 15 年 3.54 3.51 3.52 3.48 3.45

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

10 月米消費者物価指数 (前月比) 0.1% (予想 0.1%・前回 0.5%)

10 月米消費者物価指数[コア] 0.2% (予想 0.2%・前回 0.1%)

10 月米消費者物価指数 (前年比) 2.0% (予想 2.0%・前回 2.2%)

10 月米消費者物価指数[コア] 1.8% (予想 1.7%・前回 1.7%)



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

**指標結果データ**

《消費者物価指数》

	10月	9月	8月	7月	6月
全品目	0.1	0.5	0.4	0.1	0.0
除く食品・エネルギー	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1
エネルギー	-1.0	6.1	2.8	-0.1	-1.6
サービス	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2
食品・飲料	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0
居住費	0.0	0.2	0.4	0.1	0.1
医療費	0.3	-0.1	0.1	0.4	0.4
娯楽費	-0.1	0.2	0.2	0.3	-0.1

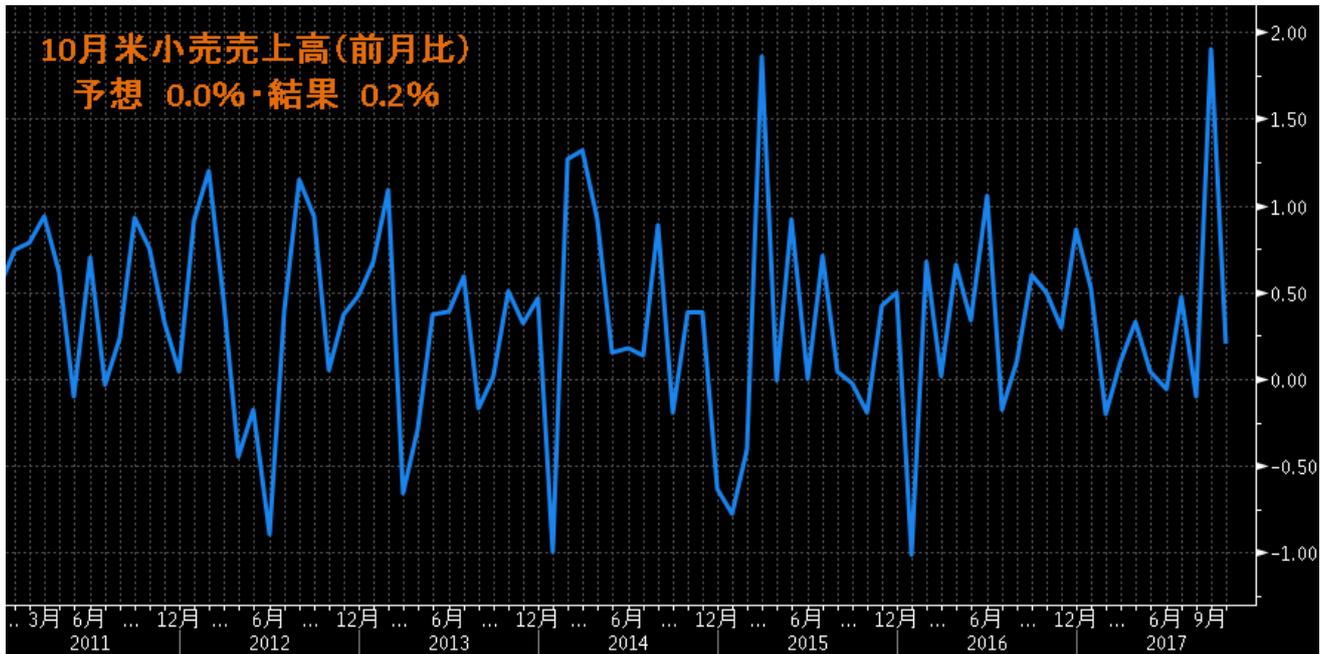
10月の米消費者物価指数は、前月比+0.1%、前年比では+2.0%と、いずれも市場予想と一致した。家賃などが上昇したが、食品価格は横ばい、ガソリンなどエネルギー価格は低下した。また、新車価格は低下が続いた。変動の激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は、前月比+0.2%、前年比では+1.8%だった。

22:30

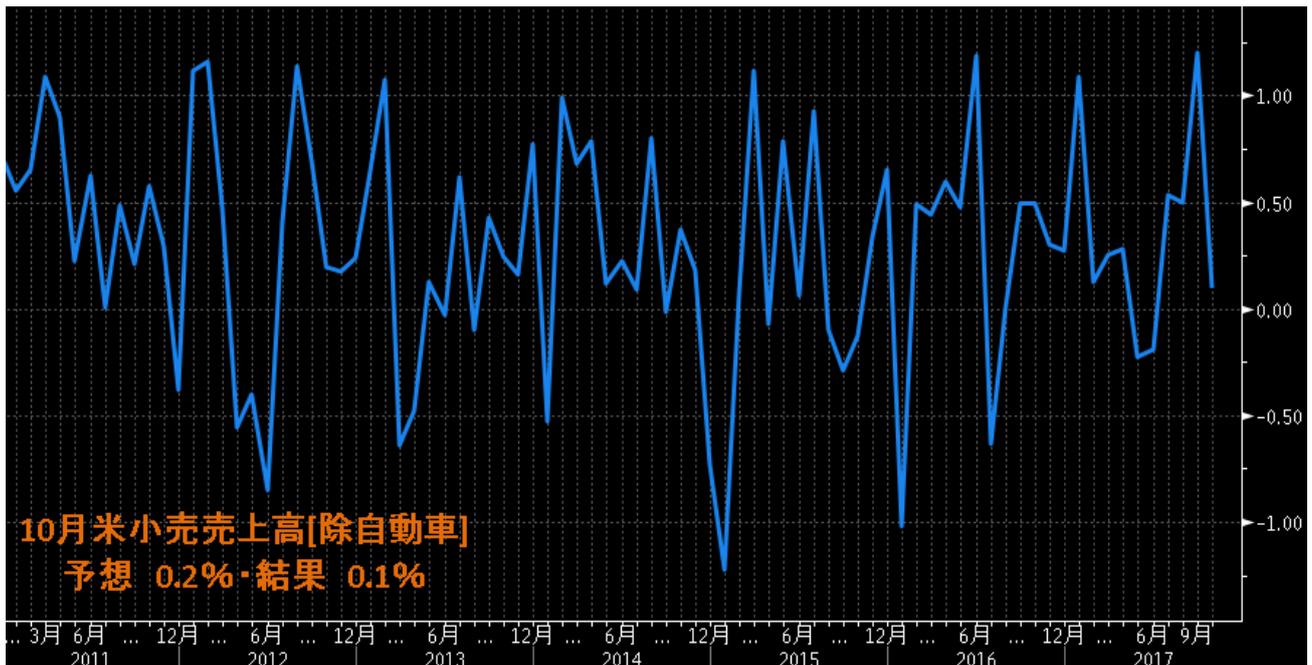
◀ 経済指標の結果 ▶

10月米小売売上高(前月比) 0.2% (予想 0.0%・前回 1.9%)  
 前回発表の1.6%から1.9%に修正

10月米小売売上高[除自動車] 0.1% (予想 0.2%・前回 1.2%)  
 前回発表の1.0%から1.2%に修正



出所: Bloomberg



出所: Bloomberg

**指標結果データ**

**◀米小売売上高▶**

	10月	9月	8月	7月	6月
小売売上高	0.2	1.9	-0.1	-0.5	-0.1
除く自動車	0.1	1.2	0.5	-0.5	-0.2
自動車・部品	0.7	4.6	-2.0	-0.3	0.4
建設資材等	-1.2	3.0	0.4	-1.5	0.8
食品・飲料	0.7	0.8	0.4	-0.5	-0.6
総合小売店	0.0	0.3	0.4	-0.5	0.4
大規模小売店	0.2	-0.3	0.0	-1.0	-0.5
無店舗小売店	-0.3	0.6	-0.7	-2.0	-0.3
その他小売店	0.0	1.0	-0.3	-2.4	-1.8

(前月比%)

10月米の小売売上高は、前月比+0.2%の4865億5300万ドル(約55兆円)となった。前年比は+4.6%だった。品目別では、自動車・同部品が+0.7%、家具が+0.7%、電気製品が+0.7%、ガソリンスタンドは-1.2%、建設資材は-1.2%だった。変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は+0.1%、前年比では+4.3%だった。

22:30

**◀ 経済指標の結果 ▶**

11月米ニューヨーク連銀製造業景気指数 19.4 (予想 25.0・前回 30.2)



出所: Bloomberg

**経済指標データ**

**◀ NY 連銀製造業景気指数 ▶**

現状)

	11月	10月	9月	8月	7月
業況	19.4	30.2	24.4	25.2	9.8
仕入価格	24.6	27.3	35.8	31.0	21.3
販売価格	9.2	7.0	13.8	6.2	11.0
新規受注	20.7	18.0	24.9	20.6	13.3
出荷	18.4	27.5	16.2	12.4	10.5
在庫	4.6	-7.8	6.5	-3.1	2.4
雇用者数	11.5	15.6	10.6	6.2	2.4

6ヵ月先の見通し)

	11月	10月	9月	8月	7月
業況	49.9	44.8	39.3	45.2	34.9
仕入価格	48.5	41.4	42.3	33.3	30.7
販売価格	23.8	25.0	18.7	21.7	15.7
新規受注	53.7	44.8	43.7	41.3	33.4
出荷	50.8	43.4	37.0	42.7	33.9
在庫	8.5	9.4	8.9	0.8	2.4
雇用者数	20.8	17.2	13.8	9.3	11.8

同指標はゼロが景況の分岐を示す

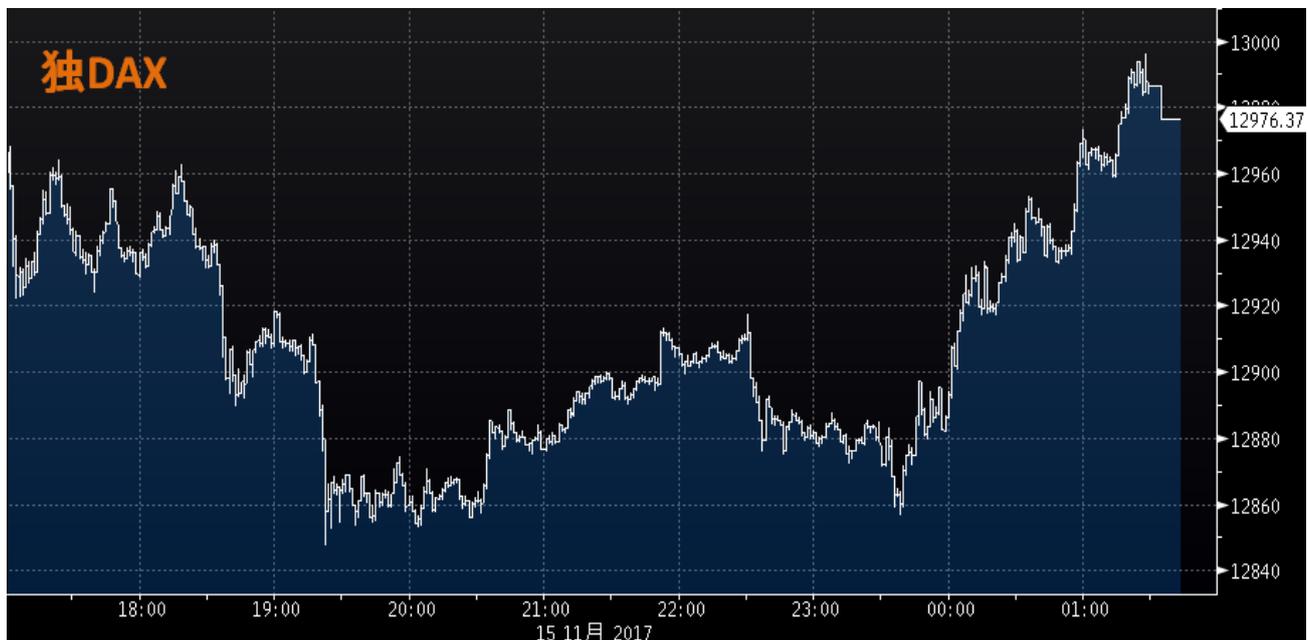
0:30

《EIA 米在庫統計》

原油在庫・・・185万バレル増加  
 ガソリン在庫・・・89.4万バレル増加  
 留出油在庫・・・79.9万バレル減少  
 クッシングの原油在庫・・・150.4万バレル減少

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、原油価格の値下がりに加えて、アジアの株価が軒並み安となり、米国の株価も下落して始まったことが投資家心理を悪化させ、主要株価は続落となった。

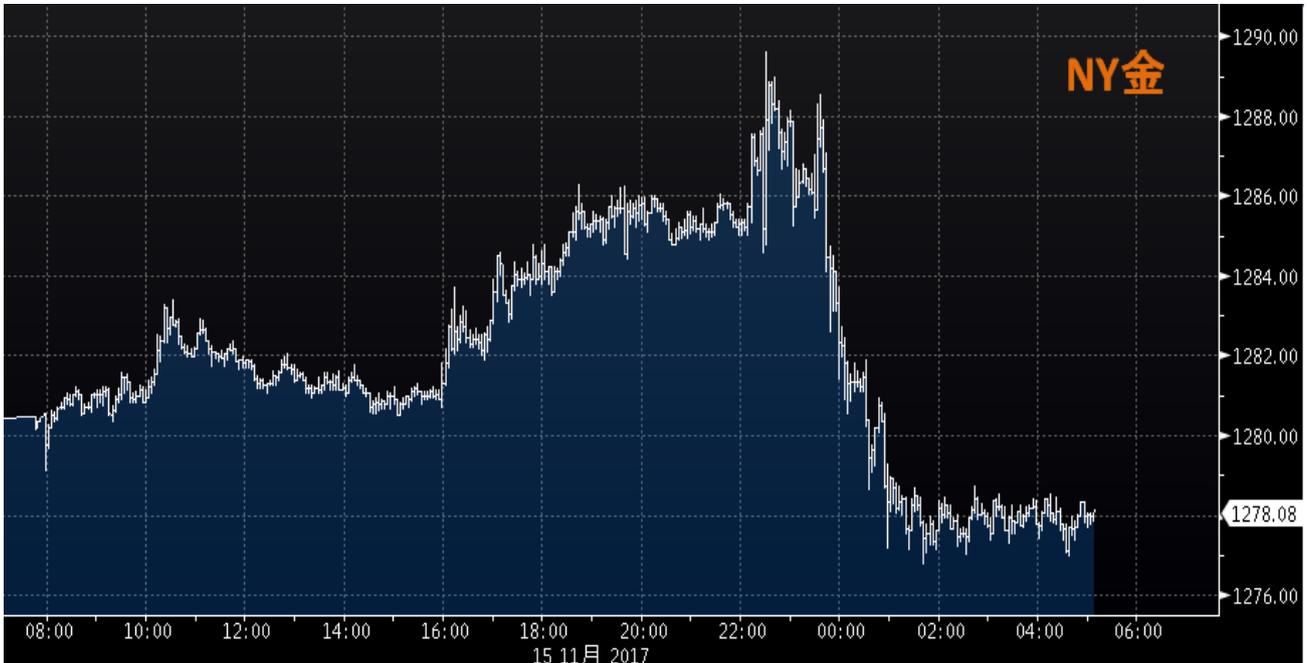


出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 5.20 ドル安の 1 オンス=1277.70 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して下落し、ドルの代替資産とされる金の買いが先行した。その後はドルの下げ幅縮小をきっかけに金を売る動きが優勢となり、マイナスに転じた。

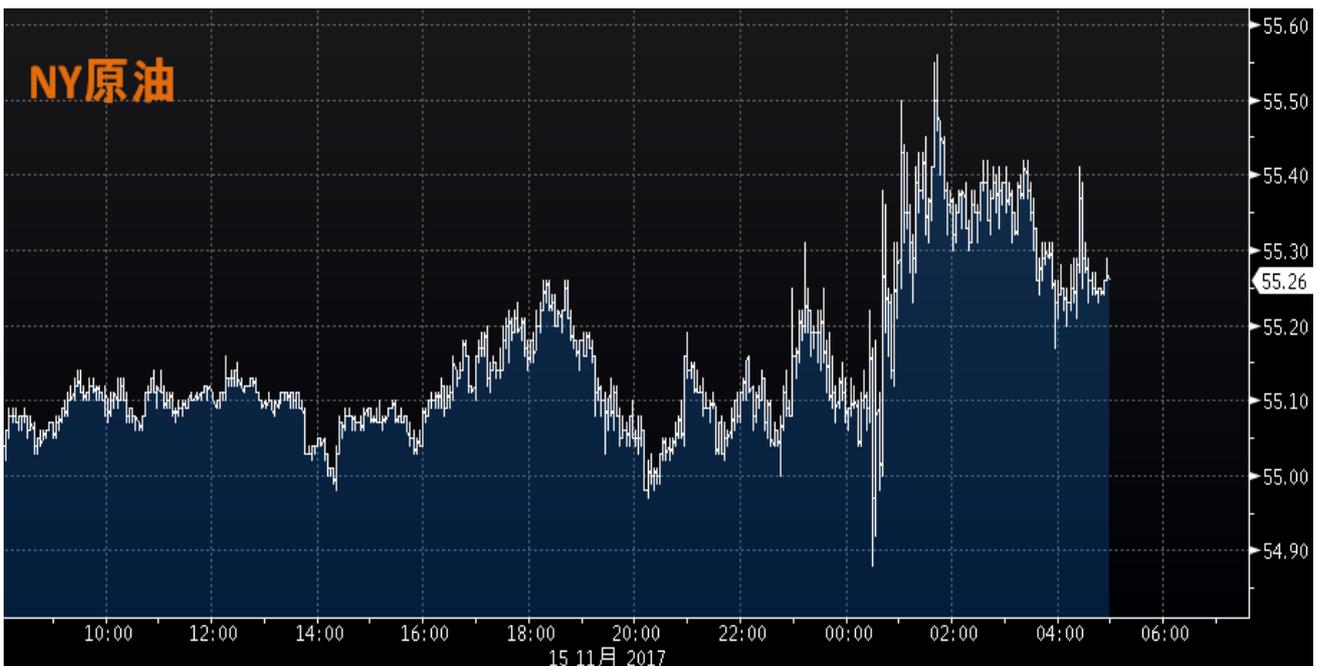


出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.37 ドル安の 1 バレル=55.33 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油統計で、原油在庫が市場の予想に反して増加したことが嫌気され、売りが優勢となった。また、IEA が前日、世界の原油需要見通しを下方修正したことも、引き続き圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

5 : 45

◀ 要人発言 ▶

トランプ米大統領

- ・「NATO はドナルド・トランプに非常に満足」
- ・「株価上昇や GDP 伸び、国防支出を称賛」
- ・「米国は再び将来を楽観」
- ・「中国国家主席は核問題で北朝鮮に圧力と約束」
- ・「われわれは 2 度と貿易上の不正に目をつぶることはない」
- ・「私の貿易に関するメッセージはアジアに響いた」
- ・「米国が利用される日々は終わった」

6 : 00

◀ 要人発言 ▶

ローゼングレン・ボストン連銀総裁

- ・「経済情勢は緩やかな利上げ継続を正当化」
- ・「見通しは 12 月の利上げ予想と合致」
- ・「失業率低下はインフレ、資産価格押し上げへ」
- ・「一時的要因が低インフレの主因と見受けられる」
- ・「失業率が 4% を割り込む公算は極めて大きい」

◀ 米株式市場 ▶

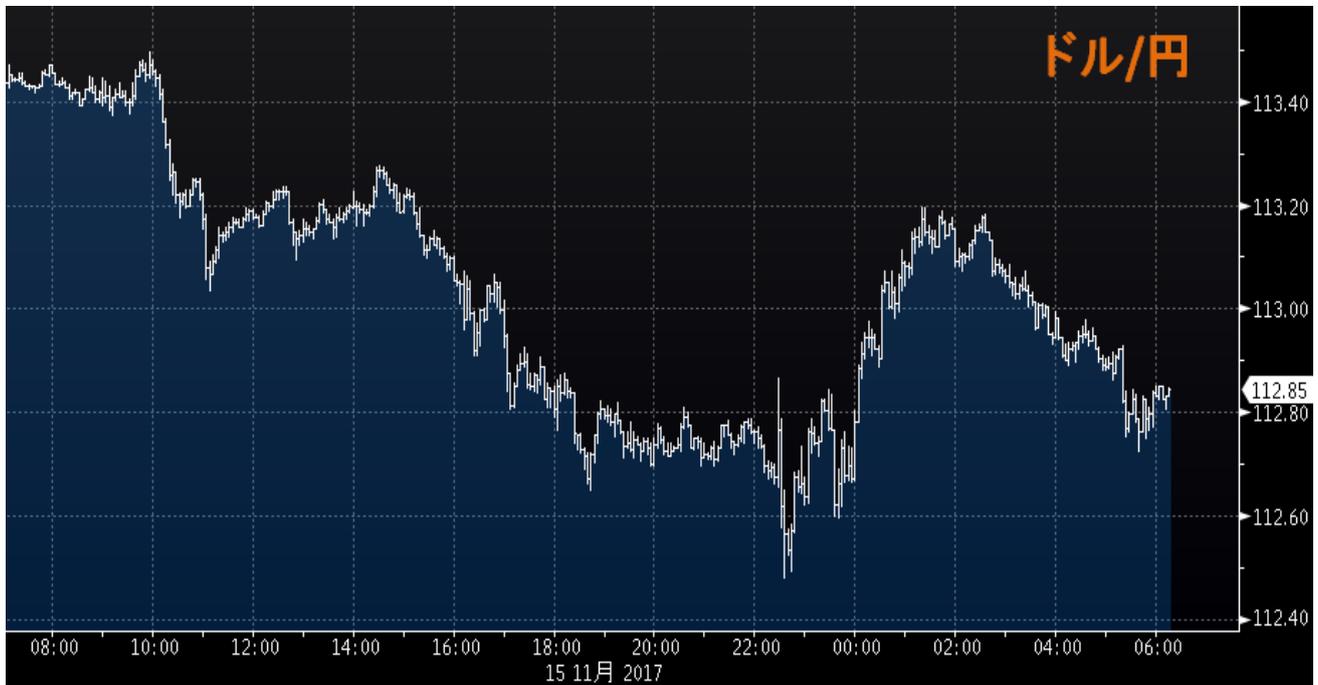
米株式市場は、原油価格の下落や米税制改革の先行き不透明感を背景に、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。また、日本や欧州の株価下落も影響した。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比 166 ドル安まで下落した。その後下げ幅を縮小する場面もあったが、終盤まで上値の重い動きが続いた。



出所：Bloomberg

## 《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が前回から低下したことを受けて、ドルは主要通貨に対して下落する場面もあった。その後、下落して始まった株価が下げ幅を縮小したことから、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、午後に入り株価が再び軟調な動きとなったことから、ドル円・クロス円は終盤まで軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。